

あいさつ

今年度より山梨県小中学校体育連盟会長を務めさせていただきます戸田徳和です。

引き続き、「山梨県の小中学校における体育の健全な発展を図り、その振興に貢献すること」を目的に、研究と競技運営の両輪で歩みを進めてまいります。

研究面では、コロナ禍により運動の二極化がますます顕著に現れてきております。子どもたちの豊かなスポーツライフを実現するために、体育・保健体育授業の指導方法についての研究と実践をさらに深めていくことが重要であります。今後、スポーツ・体育に関する様々な答申など、研究と理解を深めるとともに、今まで以上に県教育委員会、各市町村教育委員会、県学校体育研究連合会との連携を図り、皆様方の協力を仰ぎながら、研究推進に取り組んでまいりたいと思います。

競技運営面では、昨年5月に「新型コロナウイルス感染症」が「5類感染症」となり、県選手権大会、県総合体育大会、県新人大会の教育内3大会では、子どもたちの真剣にプレーする姿や笑顔・涙、そして応援する保護者の姿などを見ることができました。これは、ひとえに各学校、各支部、各競技専門部の工夫や努力のおかげでした。本当にありがとうございました。引き続き、スポーツの楽しさや健康・安全を優先に考え、競技運営を図ってまいりたいと思います。また、地域クラブ活動に所属する中学生の大会参加については、今年度より「教育内3大会における地域クラブ活動の参加特例」がスタートします。今後、部員数の減少や県大会のオープン参加などを経て、様々な課題も見えてくるかと思われます。県教育委員会、関係機関・諸団体等と連携を図り「すべては子どもたちのため」という視点の上で、焦らずに国の動向などを見据え、大会の在り方などの検討を重ねてまいりたいと思います。

本年度も本連盟の各組織が一致団結し、より一層の前進、進歩を遂げられますよう、諸先生方の力をお借りいただきますとともに、県教育委員会、関係諸機関・諸団体等のご理解とご協力をお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

山梨県小中学校体育連盟 会長 戸田 徳和